

伊賀市上野西部 公民館だより



第 103 号

平成 23 年 11 月 15 日

編集発行: 上野西部公民館

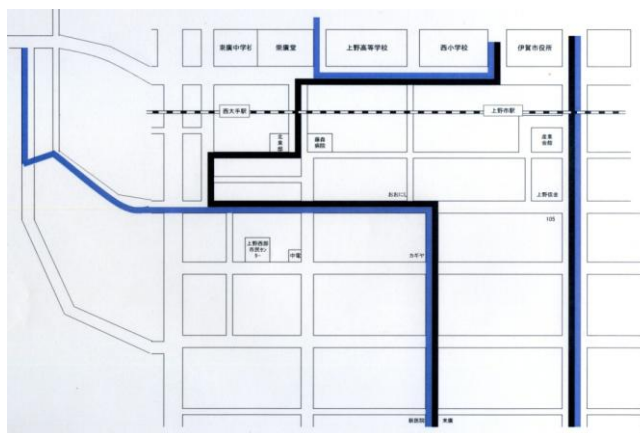
所在地: 伊賀市上野福居町

TEL・fax 0595-23-9779

上野西部地区の人口 世帯数 1,560 人口 3,565 人(内男 1,707・女 1,858) 23.10.31 現在

2011 忍者の里 伊賀上野シティマラソン

11月27日(日)伊賀上野シティマラソンが開催されます。今年のゲストランナーは森脇健児さんです。10キロコース(西部地区内は市役所スタートから銀座通りと上野高校西側道から学校前通りゴール)を走ります。今年度は3,200余名のランナーの参加があり、中之立町通り・本町通りは10キロ・3キロ・ジョギングコースの約1500名のランナーが走り抜けます。上野西部地区住民自治協議会では沿道の警備に協力しています。皆様も応援とともにランナーのスムーズな走行にご協力下さい。



自治会特別部会 上野西部地区住民自治協議会



10月28日(金) 19時30分より
上野西部公民館にて開催されました。
議事は次の通りです。

1. 防災訓練実施について、
2. 安心生活創造事業について、
3. 人権草の根リーダー研修等について、
4. 街路灯設置補助審査、
5. その他 ○シティマラソン協力○あんしん防災ねっと登録○議会報告会○自主防災組織確認等 詳細は各自治会長にお尋ねください。

講演会 上野天神祭 祭を彩る懸装品 11月19日

防災訓練

上野西部地区住民自治協議会

11月5日 第1回上野西部地区防災訓練が行われました。



9時 防災放送からの呼び掛けで始まり 各町→一時立寄り所→避難誘導→避難所(崇広中学校) 人員確認 主催者・消防署の話等の後 上野西部公民館へ移動 西部公民館では 2班に分かれ 防災関連ビデオによる講習と消防署員の指導による ADE操作方法と毛布等による簡易担架作りを体験し にんじん西部による炊き出しの おにぎり・豚汁を食べました。備蓄用かんぱんの配布がありました。

今回の訓練は第一回で参加者を限定しましたが 各町間には 意識に温度差がみられました。 消防職員のお話にも有りましたが 非常持ち出し袋などの避難時の携行が少なかった事等 訓練で日常生活へ身につけなければ 非常時に行動できません 今後の訓練には参加してください。

防災・防犯・交通安全部会では アンケートや今回の反省を踏まえて より安全な“上野せいぶ” 目指して活動していきます。



消防署による講習会



にんじん西部による炊き出し

第33回『よい食生活をすすめるための集い』

料理教室 参加者募集!

にんじん西部

正月を彩る料理

と き※	平成23年12月14日(水) 午前10時～午後1時30分
ところ※	上野中町ふれあいプラザ 4階調理室
対象者※	上野西部地区 老若男女の方 先着30名
持ち物※	エプロン・三角巾・手拭・ふきん2枚・筆記用具
参加費※	材料代 1,000円 締切り※23年12月5日(月)
申込み※	大谷 21-0405 谷 21-1798 公民館 23-9779

健康ウォーキングin法花

上野西部地区住民自治協議会健康福祉スポーツ部会

天気予報は 雨、 早朝からパソコンで天気情報を収集し 中止か開催か判断に苦慮 7時
に行うことに決定。



雲の中の 竜王山へ

8時にバスに乗り込み出発 法花応感
神社へ 竜王山登山は前日の雨の為登
山は無理かと思いましたが 皆さんの
熱意が伝わり可能となり23名の方が
山頂まで 足元が少し悪かったが無事
下山しました。登山しなかった方は菊昌
院から長楽寺などをゆったり探索しま

した。全員11時半には 岡八幡宮へ到着。 宮司様から神社の由来等のお話をいただいた後食事。帰路につきました。今回の企画に花之木公民館と法花区の協力をいただきました。



応感神社 階段 一休み



竜王山 山頂 もう一息



岡八幡神社 宮司さんのお話

おもちつき大会

12月4日 (日) 午前10時~正午まで

詳しくは チラシを 見て申込下さい。





山繭 上野句会（十月） 指導 宮田正和先生

木曾三川けふささ濁る雁渡し 宮田正和

秋桜吹かれてゐたり海女の小屋 池住律子

暮秋かな蕎麦屋の暖簾潜るとき 佐々木経子

秋さびし父の忌日に我れ病みて 河口良子

叩き干す白きシートや天高し 森岡了子

枯蟪蛄這へる小虫を捕へけり 田端昭子

柿すだれ奥より灯洩れるたる 中島邦子

玉砂利へ緑こぼしぬ松手入 竹岡英子

コテージに二胡の音沁みる秋思かな 森永康子

ロビー展 上野天神祭復元修理事業展



「国指定重要無形民俗文化財 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業」として平成15年度・16年度に鍛冶町楼車前幕、17年度・18年度に中町印見送幕、20年度・21年度に西町楼車前水引幕の復元新調事業を実施してまいりました。現在は平成22年度から小玉町楼車見送幕の復元新調事業を進めているところであります。

江戸時代後期（19世紀前半頃）に製作されたと考えられる楼車や印に飾り付けられる幕について、原品を元に

現在の技術を駆使し、素材と共に忠実に原初の状態に近づけた復元新調事業の過程をこの機会にご覧ください。 11月19日迄 展示しています。

